

平成28年度事業報告書

平成28年4月 1日から
平成29年3月31日まで

公益財団法人
宮城県暴力団追放推進センター

平成28年4月1日から平成29年3月31日における公益財団法人宮城県暴力団追放推進センター（以下「暴追センター」という。）の事業は、県警察と連携のもとに、仙台弁護士会民事介入暴力及び業務妨害対策委員会（以下「民暴委員会」という。）をはじめ、宮城県、各自治体及び各地域、各職域の暴力団排除組織等の関係機関・団体の支援、協力によって、概ね当初の計画どおり推進できた。

その主な事業は、次のとおりである。

第1 会議の開催と出席

1 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会

ア 平成28年5月31日、仙台市内（仙台国際ホテル）において、平成28年度第1回理事会を開催し、平成27年度事業報告及び決算報告並びに理事長の選任、適格都道府県センター業務に係る代表理事の選任等の議案を審議し、原案どおり議決した。

イ 平成29年2月24日、仙台市内（仙台国際ホテル）において、平成28年度第2回理事会を開催し、平成28年度補正予算案をはじめ、平成29年度事業計画案及び収支予算案並びに基本財産の増資、特定資産（公益事業活動基金）の増額等の各議案を審議し、原案どおり議決した。

(2) 評議員会

平成28年6月17日、仙台市内（ホテルメトロポリタン仙台）において、平成28年度第1回評議員会を開催し、平成27年度事業報告及び決算報告並びに理事評議員の選任の各議案を審議し、原案どおり議決した。

2 会議・研修会等への出席

実効ある業務を推進するため、全国暴力団追放運動推進センター等が主催する会議及び研修会に積極的に出席し、業務推進能力の向上に努めた。

その状況は、「別表1」のとおりである。

3 地区及び職域の暴力団追放対策協議会総会等の出席

(1) 県内16地区の暴力団追放対策協議会（以下「地区暴追協」という。）との一体的な活動を推進するため、各地区暴追協の総会に積極的に出席し、暴力団排除広報資料等を提供するとともに、地区暴追協の活動のあり方等について指導助言等を行った。その状況は、「別表1」のとおりである。

(2) 県内23の職域暴力団追放対策協議会（以下「職域暴追協」という。）に対しては、地区暴追協と同様に暴力団排除広報用資料を提供するとともに、総会や研修会等に積極的に出席し、暴力団対策等に関する指導助言や情報交換を行った。

また、企業等からの要請に基づき、最近の暴力団情勢や不当要求対処要領等についての講話を積極的に実施した。

その状況は、「別表2」のとおりである。

第2 事業の実施状況

事業名	実施項目	事業内容												
1. 暴力団追放啓発事業	(1) ホームページによる広報	<p>暴追センターのホームページ内に、事業内容や暴力団等反社会的勢力との対応上の基本姿勢、更には暴力団対策法第9条で禁止されている27の不当要求行為の解説等を掲載しているほか、不当要求防止責任者講習日程の情報を随時更新するなど、暴力団排除について最新の情報配信を行い、県民に周知徹底を図った。</p>												
	(2) 公共交通機関における広報	<p>仙台市営バス及び宮城交通路線バスの中扉両面及び宮城交通路線バスの車内窓にステッカーを掲示したほか、両バス路線における車内放送を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ステッカー掲示 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>仙台市営バス</td> <td style="text-align: right;">60台</td> </tr> <tr> <td>宮城交通路線バス</td> <td style="text-align: right;">40台</td> </tr> <tr> <td>楽天球場シャトルバス</td> <td style="text-align: right;">10台</td> </tr> </table> ○ 車内放送 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>仙台市営バス</td> <td>(仙台駅前等6停留所通過便全便)</td> </tr> <tr> <td>宮城交通路線バス</td> <td>(NHK前等2停留所通過便全便)</td> </tr> <tr> <td>楽天球場シャトルバス</td> <td>(全便)</td> </tr> </table> 	仙台市営バス	60台	宮城交通路線バス	40台	楽天球場シャトルバス	10台	仙台市営バス	(仙台駅前等6停留所通過便全便)	宮城交通路線バス	(NHK前等2停留所通過便全便)	楽天球場シャトルバス	(全便)
	仙台市営バス	60台												
宮城交通路線バス	40台													
楽天球場シャトルバス	10台													
仙台市営バス	(仙台駅前等6停留所通過便全便)													
宮城交通路線バス	(NHK前等2停留所通過便全便)													
楽天球場シャトルバス	(全便)													
(3) 広報啓発資料等の発行	<p>賛助会員をはじめ、各地区暴追協・各職域暴対協の会員のほか、県民各層の幅広い対象に、次の広報啓発資料を配付し、県民の暴力団排除意識の啓発を図るとともに、暴追センターの事業活動の浸透を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広報誌「暴排みやぎ」 12,000部 ○ 機関誌「暴追みやぎ」(夏・冬) 5,000部 ○ 広報誌「暴力団排除条例」 5,000部 ○ 広報誌「暴力団壊滅に向けて」 5,000部 ○ 広報誌「企業対象暴力の現状と対策」 3,000部 													

		<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報誌「行政対象暴力の現状と対策」 300部 ○ 広報誌「民暴相談のしおり」2,000部 ○ 小冊子「不当要求排除は『むさし暴弁警』」 2,000部 ○ 2017年カレンダー 3,500枚 ○ 暴力団追放ポスター 2,500枚 ○ 県民大会告知ポスター 100枚 ○ ボトルホルダー 1,000個 ○ ボールペン 1,000本 ○ JR時刻表 60,000枚 ○ ポケットティッシュ 5,000個 ○ ウェットティッシュ 5,000個
	<p>(4) 第26回暴力団追放宮城県民大会の開催</p>	<p>平成28年10月25日、仙台市内（電力ホール）において、賛助会員、各地区暴追協・各職域暴対協関係者のほか、一般県民など約850名参加のもと、第26回暴力団追放宮城県民大会を開催した。定例の表彰状等の贈呈や宮城県警察音楽隊によるコンサートのほか、今回はシンガーソングライターのテイナ・カーリーナ氏による大会宣言に加えて大会のメインとして第二東京弁護士会所属深澤直之弁護士によるクレーマー対策を中心とした特別講演により大会の盛り上げを図った。</p> <p>なお、大会告知用ポスターを400枚作成し、警察署等の公的機関のほか、大型商業施設等に掲示し、事前広報を行った。</p>
<p>2. 組織活動支援事業</p>	<p>(1) 各地区暴追協への支援</p>	<p>県内16地区暴追協の活動を支援するため、暴力団排除広報用として作成または購入した各種資料を提供しているほか、16地区暴追協に対し、支援金を交付している。</p> <p>また、各地区暴追協の総会には専務理事が出席し、相談活動、不当要求防止責任者講習等の事業内容や賛助会員制度等を広報し、暴追センターの積極的な活用を訴えるなど、各地区暴追協の活動に寄与する支援を行っている。</p> <p>各地区暴追協に対する支援金の交付状況は、「別表3」のとおりである。</p>

	<p>(2) 各職域暴対協への支援</p>	<p>県内23の職域暴対協に対し、地区暴追協と同様に暴力団排除広報資料を提供するとともに、研修会等における講話や活動上の指導助言を行った。</p> <p>また、暴追センター備付けの暴力団排除対策DVDを各種団体・企業等が開催する研修会等に無償で貸出を行い、暴力団等による不当要求防止対策に寄与した。(23回、23社)</p>
<p>3. 相談事業</p>	<p>(1) 相談受理状況</p>	<p>暴力団等が絡む困りごと相談の駆け込み寺として暴追センターに常駐している相談委員が、面接または電話若しくはメールにより相談を受理し、相談内容に応じた迅速かつ適切な対応を行った。</p> <p>○ 相談受理件数 相談受理件数は、総数362件で、前年度より58件増加した。 相談受理件数の内訳は、「別表4」のとおりである。</p> <p>○ 常駐相談内容 暴力団員又は暴力団員を装い、若しくは暴力団員風の者が関与する相談(暴力的要求行為)は全体的に少なくなっている。</p> <p>平成27年度 18件 平成28年度 10件</p> <p>(事例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ヤクザの〇〇と名乗るヤミ金業者から勤務先に「あなたの弟に25万円貸したが、返済しないで逃げている。仕事している場合じゃないぞ」「金を支払わなかったら近くの店から出前100人分届けさせる」などと再三の支払要求の架電。 ・ 暴力団員から「支払は俺が持つから、あなたの名義でカーローンを組んでくれ」との不当要求。 <p>また、各企業における反社会的勢力による被害を防止するための企業指針や宮城県暴力団排除条例の浸透により、建設業、金融機関、保険業、信販関係業者等による取引先等からの暴力団排除についての相談が著しく増加し</p>

		<p>た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談件数 3 2 3 件 ・ 相談企業 6 6 企業等 ・ 相談対象人員等 9 7 8 人 1 5 0 社 <p>一方、東日本大震災の復興事業に関連して多かったエセ右翼、エセ同和からの機関誌購読や物品購入の要求の相談は皆無であった。</p> <p>なお、平成23年6月から新聞記事検索等の機能がある日経テレコン21を導入し、相談活動に活用している。</p>
	(2) 出張相談所の開設	<p>相談者に対する便宜を図るため、県警暴力団対策課担当者、民暴委員会弁護士の支援を受けて、県内4ヶ所で無料出張相談所を開設した。</p> <p>なお、石巻市内における相談所開設に当たっては同市内中心部16,500世帯に対して新聞折り込みにより事前広報を行った。出張相談所開設状況は、「別表5」のとおりである。</p>
	(3) 法律相談対応状況	<p>相談委員が受理した事案のうち、警察における対応が必要と判断された案件については、警察本部暴力団対策課に引き継ぎ対応を委ねた。</p> <p>また、暴追センターと委託契約をしている仙台弁護士会法律相談センターに通報し、処理を引き継いだ事案はなかった。</p>
	(4) 宮城県民事介入暴力対策研究会（民暴研究会）の開催	<p>仙台市内（仙台弁護士会会館）において、暴力団情勢や暴力団排除活動に関する情報交換をはじめ、暴追センターの行う相談事業や責任者講習等について、県警暴力団対策課、民暴委員会弁護士、暴追センターの三者による「民暴研究会」を4回開催し、民事介入暴力等を巡る問題点や対策について協議した。</p>
4. 事業者援助事業	(1) 不当要求防止責任者講習選任等の広報	<p>不当要求防止責任者の役割と重要性を広く周知させ、かつ、未選任事業所に対する選任の促進と責任者講習の受講について、ホームページや広報誌「暴排みやぎ」等を通じて広報した。</p>

	<p>(2) 不当要求防止責任者講習の実施</p>	<p>宮城県公安委員会からの受託業務である「不当要求防止責任者講習」については、県内の各事業所、県及び各自治体から選任された不当要求防止責任者に対して、暴力団員による不当な要求行為の被害を防止するために必要な関係法令や対応要領等について、県警暴力団対策課員及び暴追センター講習指導員並びに民暴委員会の弁護士を講師として、県内11ヶ所において実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 講習会開催数 25回 ○ 受講者数 1,424名 <p>責任者講習の実施状況は、「別表6」のとおりである。</p>
<p>5. 救済事業</p>		<p>暴力団組事務所等の明け渡し等の訴訟事案や暴力団員による不法行為等に伴う被害者の保護・救済を図るため、「貸付金事業規程」及び「見舞金支給事業規程」に基づく無利子貸付や見舞金支給などの救済制度を取り入れ、「暴排みやぎ」等の広報資料により県民に周知を図っているが、平成28年度は、該当する事案はなかった。</p> <p>なお、国家公安委員会から適格センターとして認定を受けたことに伴い、住民から委託を受けて組事務所の使用差止請求ができることになっているが、現在までにそうした相談はない。</p>
<p>6. 暴力団離脱者支援事業</p>		<p>暴力団組織からの離脱希望者に対する社会復帰を支援するため「暴力団離脱者社会復帰支援協議会」（35会員企業・暴追センターが事務局）総会を平成28年8月2日、仙台市内（ホテル白萩）において開催した。総会では、就労支援に協賛する会員企業をはじめ、県警察、受刑者を扱う宮城刑務所、仮釈放された受刑者を就労支援する仙台保護観察所、宮城東華会（NPO法人宮城県就労支援事業者機構）、宮城労働局及びハローワークなどの関係機関がそれぞれの現状を説明し、相互に情報交換を行うなど、暴力団離脱者に対する就労支援の重要性の再確認と今後の推進策について協議した。</p> <p>なお、平成27年度に導入した就労の支援をし</p>

		た会員企業に対する雇用給付金の支給はなかった。
--	--	-------------------------

第4 表彰

平成28年10月25日、電力ホールで開催した「第26回暴力団追放宮城県民大会」において、永年にわたり暴力団追放活動に多大な功労のあった団体、個人に対して、東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会会長表彰及び暴追センター会長・県警察本部長連名の表彰並びに暴追センター会長からの感謝状を贈呈し、これを讃えた。

受賞した団体・個人は、「別表7」のとおりである。

【 別表 1 】

会議・研修会等出席状況

No.	開催日	開催場所	会議・研修会の内容
1	5月16日	東京都 グランド・アーク半蔵門	公共政策調査会セミナー 「反社会的勢力の問題と企業の安全を考える」
2	6月3日	徳島県 徳島グランヴィリホテル あわぎんホール	第84回民事介入暴力対策徳島大会 第13回暴力団追放徳島県民大会
3	7月13日	仙台市 東北管区警察局	東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡 協議会総会
4	7月15日	東京都 ホテルグランド・ヒル市ヶ谷	暴力追放相談委員及び講習指導員研修会
5	9月2日	東京都 ホテルグランド・ヒル市ヶ谷	全国暴力追放運動推進センター専務理事・事 務局長研修会
6	11月11日	福島県 ホテル辰巳屋 福島県文化センター	第85回民事介入暴力対策福島大会 第27回暴力団根絶福島県大会
7	11月29日	東京都 明治記念館	全国暴力追放運動中央大会
8	12月10日	仙台市 仙台弁護士会会館	東北弁護士会連合会民暴研修会

各地区暴力団追放対策協議会出席状況

No.	開催日	開催場所	会議・研修会の内容
1	5月 6日	南方公民館	登米市暴力団追放対策協議会総会
2	6月 1日	白石警察署	白石地区暴力団追放対策協議会総会
3	6月 2日	勝山館	仙台市暴力団追放対策協議会総会
4	6月 9日	石巻警察署	石巻市暴力団追放対策協議会総会
5	6月10日	大崎市役所東庁舎	大崎市暴力団追放対策協議会総会
6	6月13日	大和警察署	黒川地区暴力団追放対策協議会総会
7	6月14日	角田警察署	角田・丸森地区暴力団追放対策協議会総会
8	6月27日	大河原警察署	柴田地区区暴力団追放対策協議会総会
9	7月 1日	南三陸警察署	南三陸地区暴力団追放対策協議会総会
10	7月26日	築館警察署	栗原市暴力団追放対策協議会総会
11	7月29日	亘理警察署	亘理地区暴力追放対策協議会総会
12	8月31日	加美警察署	加美地区暴力団追放対策協議会総会

【 別表 2 】

会議等出席・企業講話状況

【 会議等出席 】

No.	開催日	開催場所	会議・研修会の内容
1	5月13日	ドリーム・パル	仙北街商協同組合通常総会
2	5月24日	パレスへいあん	宮城県遊技業協同組合通常総会
3	5月26日	竹駒神社参集殿	宮城中央露天商協同組合通常総会
4	5月26日	宮城県警察本部	相談関係機関ネットワーク連絡会議
5	5月30日	ホテル法華クラブ仙台	宮城県特殊暴力対策連絡協議会総会
6	5月30日	仙台弁護士会館	民事介入暴力対策研究会
7	6月10日	宮城県警察本部	宮城県犯罪被害者支援連絡協議会総会
8	6月15日	ゼクシイハイムスーパーアリーナ	宮城県警察柔道剣道大会
9	6月17日	江陽グランドホテル	宮城県警備業協会総会
10	6月22日	パレス宮城野	宮城県警察術科後援会総会
11	6月23日	宮城県警察本部	宮城県少年指導委員研修会
12	7月 8日	ホテル白萩	生保警察連絡協議会総会
13	7月15日	パレス宮城野	リオ五輪出場壮行会
14	7月19日	建設産業会館	宮城県建設業関連団体暴力追放推進協議会専門部会
15	7月25日	仙台ヒルズゴルフ倶楽部	宮城県ゴルフ場暴力団等追放対策協議会総会
16	7月28日	ホテルJALシティ仙台	宮城県証券警察連絡協議会総会
17	8月 2日	ホテル白萩	暴力団離脱者社会復帰支援協議会総会
18	8月12日	仙台市体育館	大相撲仙台巡業場所暴排活動
19	8月29日	東京エレクトロンホール宮城	三井不動産リアルティ東北「経済セミナー」

20	9月 8日	建設産業会館	宮城県建設業関連団体暴力追放推進協議会専門部会
21	10月11日	太白区文化センター	全国地域安全運動宮城県大会
22	10月13日	松島国際カントリークラブ	東北ミッドシニアゴルフ選手権暴力団排除活動
23	10月20日	江陽グランドホテル	第52回全国不動産会議宮城県大会
24	10月27日	仙台合同庁舎B棟	宮城県復興事業暴力団等対策協議会定例会
25	11月 8日	パレス宮城野	宮城県損保警友会暴力団対策研修会
26	11月21日	ホテル法華クラブ仙台	宮城県特殊暴力対策連絡協議会研修会
27	11月28日	仙台弁護士会館	法律相談実務担当者協議会
28	12月 2日	仙台弁護士会館	民事介入暴力対策研究会
29	12月 6日	仙台市青葉区国分町	国分町地区安全安心パレード
30	1月19日	江陽グランドホテル	宮城県宅地建物取引業協会新年会
31	1月21日	江陽グランドホテル	宮城県警備業協会新春賀詞交歓会
32	1月24日	ホテル法華クラブ仙台	全日本不動産協会新年賀詞交換会
33	1月25日	仙台北務局	宮城県エセ同和行為対策連絡会
34	1月26日	警察学校	宮城県警察けん銃射撃競技大会
35	2月 1日	パレスへいあん	宮城県遊技業協同組合社会貢献寄附金贈呈式
36	2月 6日	ガーデンパレスホテル	宮城県損保協会防犯対策協議会総会
37	2月 9日	宮城県銀行協会	宮城県銀行警察連絡協議会運営委員会
38	2月18日	イズミティ21	東北南部三県警察音楽隊演奏会
39	2月27日	メルパルク仙台	東北楽天GE暴力団等排除連絡協議会総会
40	3月 7日	仙台弁護士会館	民事介入暴力対策研究会
41	3月 8日	暴追センター事務局	宮城県警備業協会寄附金贈呈式
42	3月30日	東北遊技機商業組合	東北遊技機商業協同組合寄附金贈呈式

【 企業講話 】

No.	開催日	開催場所	会議・研修会の内容
1	6月25日	宮城県産業技術センター	(株)丸本工業所安全大会
2	7月20日	夢メッセみやぎ	(株)堀越平成28年度安全大会
3	8月31日	戦災復興記念館	風俗営業管理者講習会
4	9月14日	戦災復興記念館	風俗営業管理者講習
5	9月15日	東北少年院	東北少年院院生に対する講話
6	9月20日	ホテルホリタン仙台	仙台ロータリークラブ例会
7	10月13日	パレス宮城野	警友建設クラブ研修会
8	10月17日	宮城県漁業協同組合	宮城県漁業協同組合職員研修会
9	10月28日	エルパーク仙台	公益社団法人仙台北法人会勉強会
10	11月18日	戦災復興記念館	風俗営業管理者講習
11	11月 9日	宮城県警察本部	少年指導委員研修会
12	11月14日	みやぎ仙南中核病院	柴田郡医師会講習会
13	11月18日	日本たばこ産業(株)	日本たばこ産業(株)研修会
14	12月14日	前田建設工業(株)	前田建設工業(株)東北支店事務担当者研修会
15	1月17日	戦災復興記念館	今野不動産(株)ワンネット塾
16	2月 6日	東二番丁スクエア	(株)日立製作所東北支社社員研修会
17	2月 7日	東二番丁スクエア	(株)日立製作所東北支社社員研修会
18	2月17日	戦災復興記念館	風俗営業管理者講習
19	3月 1日	宮城刑務所	受刑者講話

【 別表 3 】

各地区暴力団追放対策協議会支援金交付状況

No.	地 区 名	支 援 金 額
1	仙台市暴力団追放対策協議会	50,000円
2	石巻地区 //	30,000円
3	塩釜地区 //	30,000円
4	大崎市 //	30,000円
5	気仙沼地区 //	30,000円
6	白石地区 //	30,000円
7	名取・岩沼地区 //	30,000円
8	柴田地区 //	30,000円
9	亘理地区 //	30,000円
10	黒川地区 //	30,000円
11	加美地区 //	30,000円
12	遠田地区 //	30,000円
13	栗原地区 //	30,000円
14	登米地区 //	30,000円
15	南三陸地区 //	30,000円
合 計		470,000円

【 別表 4 】

相談受理件数の内訳

相 談 種 別	受理件数	うち 企業相談	うち 行政相談
1 法9条各号の行為（小計）	10	6	0
(1) 人の弱みにつけ込む金品等要求行為			
(2) 不当贈与要求行為	5	3	
(3) 不当下請等要求行為	1	1	
(4) みかじめ料要求行為			
(5) 用心棒料等要求行為			
(6) 高利債権取立行為			
(7) 不当債権取立行為			
(8) 不当債務免除要求行為	1	1	
(9) 不当貸付等要求行為	1		
(10) 不当金融商品取引要求行為			
(11) 不当自己株式買取等要求行為			
(12) 不当預貯金受入要求行為			
(13) 不当地上げ行為			
(14) 競売等妨害行為			
(15) 不当宅地等取引要求行為			
(16) 不当宅地賃借要求行為			
(17) 不当建設工事要求行為			
(18) 不当施設利用要求行為			
(19) 不当示談介入行為			
(20) 因縁をつけての金品等要求行為	2	1	
(21) 不当許認可等要求行為			
(22) 不当許認可等排除要求行為			
(23) 不当入札参加要求行為			
(24) 不当入札排除要求行為			
(25) 談合入札要求行為			
(26) 不当な公契約排除要求行為			
(27) 不当な公共工事下請等あっせん要求行為			
2 縄張に係る禁止行為に関する相談（小計）	0	0	0
(1) 用心棒役務の提供の禁止	0	0	0
(2) 訪問する方法による商品売買契約等の勧誘の禁止	0	0	0
(3) 面会する方法による履行機嫌を経過した債権の取立の禁止	0	0	0
3 準暴力的要求行為の要求等に係る相談	0	0	0
4 離脱・勧誘・加入強要に係る相談（小計）	2	1	0
(1) 離脱に係る相談	2	1	0
(2) 勧誘・加入強要に関する相談	0	0	0
5 暴力団事務所等に係る相談（小計）	0	0	0
(1) 禁止行為に関する相談	0	0	0
(2) 苦情・取締要望等	0	0	0
(3) 進出阻止・撤去等に関する相談	0	0	0
(4) 立ち退きに関する相談	0	0	0
6 民事訴訟に係る相談（小計）	7	0	0
(1) 損害賠償請求に係る相談	2	0	0
(2) その他の民事訴訟に関する相談	5	0	0
7 1～6に該当しない不当行為（小計）	9	2	1
(1) 刑罰法令に該当する行為に関する相談			
	刑法	5	2
	その他	1	0
(2) 上記以外の不当な行為に関する相談	3	0	0
8 暴力団対策法に関する相談（小計）	13	9	0
(1) センター事業に関する相談	7	7	0
(2) その他	6	2	0
9 その他の暴力関係相談	321	317	0
合 計	362	335	1

【 別表 5 】

出張相談所開設状況

No.	地区	年月日	場 所	受理体制	受理件数	主な相談内容
1	東松島	平成28年 9月 2日	東松島市役所	警察本部 1名 弁護士会 1名 センター 1名	0件	
2	大 崎	平成28年 9月30日	大崎市役所	警察本部 1名 弁護士会 1名 センター 1名	0件	
3	大河原	平成28年 11月25日	オーガ	警察本部 1名 弁護士会 1名 センター 1名	0件	
4	石 巻	平成29年 1月13日	石巻市役所	警察本部 1名 弁護士会 1名 センター 1名	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知人に金を貸した後、地元のヤクザが介入してきたり、知人が所在不明となって一銭も返済されない。 ・ 判断能力が低下した認知症の高齢者や知的障害者等を対象とした生活保護費や年金等の搾取の現状

【 別表 6 】

不当要求防止責任者講習実施結果

回数	継続回数	年月日	講習場所	対象業種	受講者数
1	595	H28.6.15	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	59
2	596	H28.6.22	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	58
3	597	H28.7.6	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	40
4	598	H28.7.7	宮城県自治会館	公務(宮城県職員)	66
5	599	H28.7.13	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	44
6	600	H28.7.15	多賀城市役所	公務(多賀城市職員)	124
7	601	H28.7.20	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	66
8	602	H28.9.7	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	64
9	603	H28.9.9	仙南運転免許センター	多業種(企業、公務)	62
10	604	H28.9.16	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	51
11	605	H28.9.21	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	68
12	606	H28.9.23	大崎合同庁舎	多業種(企業、公務)	71
13	607	H28.10.5	石巻運転免許センター	多業種(企業、公務)	83
14	608	H28.10.7	登米市東和総合支所	多業種(企業、公務)	56
15	609	H28.10.12	大崎合同庁舎	多業種(企業、公務)	40
16	610	H28.11.2	仙南運転免許センター	多業種(企業、公務)	35
17	611	H28.11.14	石巻市役所石巻市議会	公務(石巻市職員)	63
18	612	H28.11.16	石巻運転免許センター	多業種(企業、公務)	26
19	613	H28.12.5	JR東日本仙台支社	東日本旅客鉄道株式会社社員	73
20	614	H28.12.9	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	55
21	615	H29.1.11	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	47
22	616	H29.1.20	仙台第4合同庁舎	公務(宮城労働局職員)	45
23	617	H29.1.23	ヤマト運輸(株)仙台宮城野店	ヤマト運輸株式会社社員	45
24	618	H29.2.15	宮城県運転免許センター	多業種(企業、公務)	51
25	619	H29.3.22	宮城県運転免許センター	多業種(企業)	32
				合 計	1,424

【 別表 7 】

表 彰 状 受 賞 者

東北管区警察局長・東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会会長連名表彰

【 団体 】

栗原市暴力団追放対策協議会 様

宮城県生保警察連絡協議会 様

【 個人 】

尾形 和 優 様 松岡 洋之 様 工藤 優子 様

(公財)宮城県暴力団追放推進センター会長・宮城県警察本部長連名表彰

【 団体 】

宮城県ゴルフ場暴力団等追放対策協議会 様

宮城県復興事業暴力団等対策協議会南三陸町志津川部会 様

宮城県復興事業暴力団等対策協議会気仙沼部会 様

宮城県復興事業暴力団等対策協議会石巻部会 様

【 個人 】

渡邊 弘基 様 成田 俊行 様 児玉 弘 様

三林 宏幸 様 今野 里見 様 高橋 一郎 様

大槻 直茂 様 笛木 敦夫 様

感 謝 状 受 賞 者

(公財)宮城県暴力団追放推進センター会長表彰

【 団体 】

宮城県遊技業協同組合 様

一般社団法人宮城県警備業協会 様

カメイ株式会社 様

株式会社明電舎東北支店 様

ラピスセミコンダクタ宮城株式会社 様

株式会社石川組 様

【 個人 】

加藤 清 様

